

意外とラショナルな「道」の思想

私は中高6年間剣道部に所属していましたが、そこでいつも言われていたのは、「練習の時は、自分は誰よりも下手だと思って取り組み、試合の時は、自分は誰よりも努力したのだと自信をもってやれ」ということでした。そんな都合よく考え方を切り替えられるものかと当時は思ったものですが、しかしこれは、どんな努力であれそれを続けていく際には、文字通り「都合のよい」やり方でした。この一見相反する態度は、もちろん勉強にも適用することができます。ふだんの勉強の際には、自分を過信せず、本当に知識を身につけられた徹底的に疑い、即答できるようになるまで復習を繰り返すこととなります。一方で、試験の際には、「これだけやって解けない問題があったなら、それは他の誰にも解けないはず」と考えることで、変に力まず、むしろ自分の努力を発表できる場として試験を楽しむことさえできました。〔酒井昂佑〕

9月・10月のおもなスケジュール		
9/25	日	自習室開室 (12:00~18:00)
10/1	土	中3入試突破ゼミ【月3回】・中間直前ゼミ
2	日	英語検定一次試験 自習室開室 (12:00~18:00)
8	土	中3保護者会 (13:00~14:30) 中間直前ゼミ
9	日	自習室開室 (12:00~18:00)
10	月	スポーツの日【授業あり】
13	木	新クラス発表
15	土	中3入試突破ゼミ【月3回】・数学検定
16	日	自習室開室 (12:00~18:00) 中3公開模試【会場受験】
20	木	新クラス授業スタート
22	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 中1・中2保護者会
23	日	第4回公開テスト【小4~中2】 中3わくわくイベント
24	月	小学生英語学習ハロウィンイベント
29~11/4 (金) 秋期休講期間【完全休室】		

とても便利な世の中

生まれたての赤ちゃんは何もできません。しかし、いつのまにかいろいろなことができるようになります。これは周囲にいる人間のマネをしているからだそうです。もし赤ちゃんが「ただ見ている」だけでマネをしなかったらどうなるでしょう。考えるだけでも恐ろしいです。さて、少し大きくなった子どもはどうでしょうか。さらにもっと大きくなった大人では。私はみんな一緒だと思います。自分が知らないことに関してはみんな「赤ちゃん」です。聞いたこと、見たものをマネしないとできるようになりません。このところ、マネをすることなくうまくいくものが巷にあふれています。「赤ちゃん」が増えているのもそのせいなのかもしれません。〔金子祐太〕



特進館学院では、オンライン授業やハイブリッド【対面&遠隔】授業はもちろん、在宅の先生が生徒たちの顔を見ながら、電子ボードで授業を行う「反転オンライン授業」も日頃から実施しています。【小・中・高】

8月の“自習王”決定!

- ★中学生の部
中3 下村 奈都 182.2 時間
- ★高校生の部
高3 細谷悠人 209.2 時間

故意の盲目

「故意の盲目」とは、人が意図的に責任を問われる事実に対し、気付かないようにするという意味です。最近塾ではよく宿題を忘れました。教科書を忘れました。という言葉が聞きます。理由を聞くと「忘れていました。」という答えが返ってきます。意図的に忘れたわけではなくても、提出できなかったという事実には変わりはありません。提出物は、期限を守り、確認をもって、忘れないように意識的に習慣化していきましょう。〔澤井伸一〕

10月分
学費の振替

9月
27日
(火)

毎月の口座振替は27日（金融機関休業日の場合は翌日）となっております。受講変更等ございましたら毎月10日までにご連絡をいただけますよう、ご協力をお願いいたします。

「村八分」の由来

「村八分」という言葉はご存知でも、その由来はあまり知られていないのではないのでしょうか？村八分は、江戸時代に村のルールを破った者に対して行われた懲らしめで、村の「十分」ある交際の内、「冠・婚礼・出産・病氣・建築・水害・年忌・旅行」の「八分」を断絶するという意味から生まれました。そのような状況でも、交際を続けた残りの「二分」は、「葬式・火事」。火事や家族の死は人生最大の難苦であり、この二分までを絶つことは、人道的にも許されなかったのでしょう。

非難炎上を承知の上で申し上げます！ 昨今、一部の左翼活動家による安倍元首相の「国葬反対」という大きな声を、テレビ・新聞等のメディアが取り上げて大々的に報道し、その声に世論までが動かされようとしています。憲政史上最長の8年8か月間首相を務めた安倍さんが、暗殺という形で非業の死を遂げたことは事実です。なのに、本人が望んだわけでもない国葬が理由で、もう反論ができない死者に鞭打つような理不尽な攻撃は、この上なく卑怯な振る舞いとしか考えられません。村八分のように、善悪にかかわらず死者の魂には畏怖の念を抱くことが日本の慣わしでした。死者を敬い、葬儀は静かにしめやかに見守るのが日本人の心なのでは。

「東京五輪は反対、上海五輪はスルー」活動も同じ。意味不明だと思うのは私だけでしょうか？〔北村昌弘〕



代表北村のイチオシ!

学生運動華々しき頃の○動家はほとんど若者で少し格好よかった。でも、最近若い人の姿はほぼ見られません。そんな人が「近ごろの若者は…」などと批判を語るとつい違和感を感じるきょうこの頃…

編集
後記

ここ数年、毎年のように例年を上回る危険な暑さ…という言葉が聞けるようになります。実際、今年の夏は暑かったのでしょうか。今年は我が家の犬も初めて夏バテになりました。小屋でじっとしている日が多く、食欲も減退し、食べたとしてもいまままでにないスローペースで。水分補給をしっかりとしてほしいと思っても、言葉は通じず(-_-) 無理に飲ませることも難しく、氷を与えてみたり、好きなペット用ミルクを混ぜてみたりと心配な日が続きました。まだ本調子ではないですが、秋の訪れとともに元気を取り戻してくれることを祈っています。